

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 岡山積水工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒703-8558 岡山市東区古都宿210	
本票作成	部署名：岡山製造所 経営管理部 設備グループ				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	高性能フェノールフォーム断熱材、ポリプロピレン硬質発泡体、不燃化粧パネル、FRP継手、塩ビ管製品 従業員数：147人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	1	岡山製造所		岡山市東区古都宿210	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 29 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(平成 30 年度)
	5,899 t CO ₂	4,815 t CO ₂	5,840 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	1	岡山製造所	4,815 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 30 年度 ～ 平成 30 年度 (1 箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	9.1 %	1.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
	基準年生産数量：4.898千t	基準年度	(30)年度	目標年度
	報告年生産数量：4.396千t	1,204.37	1,095.31	1,192.32
	目標年生産数量：4.898千t	t CO ₂ /(千t)	t CO ₂ /(千t)	t CO ₂ /(千t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

油圧式射出成形機の省エネ化改造を計6台、省エネ機である電動機に更新を2台、最新省エネタイプの空調設備への更新とこれらの投資を推進した結果、平成30年度原単位は基準年度の1,204.37に対して1,095.31の実績となり、-9.1%と大幅削減となった。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー統括者を社長とし、ISO14001により運用管理を行う。
- ・委員会を開催し、毎月エネルギー使用量、CO2排出量のチェックを行う。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山製造所	<p>(30年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・油圧式射出成形機のサーボモーター化・電動化（第1期） 298 t-CO2/年 ・油圧式射出成形機のサーボモーター化・電動化（第2期） 294 t-CO2/年 ・空調設備の更新 10 t-CO2/年 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧トランスの更新 10 t-CO2/年 ・LPG→LNGに切替え（エネルギーの統一化） 31 t-CO2/年

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・平成30年度エネルギー管理功績者 中国経済産業局長表彰 受賞
- ・岡山市グリーンカンパニー活動に継続参加
- ・昼休み一斉消灯活動
- ・クールビズ（FY18:5/1～10/31）活動実施
- ・イントラ、メールを利用した環境学習及び情報提供
- ・夏場の夜間運転によるデマンド抑制
- ・環境教育を1回/年、全社員に実施
- ・ノー残業デーの実施
- ・社名を2019年4月1日付けで西日本積水工業株式会社へ変更